

社会新報

2017年5-6月
合併号

社会民主党神奈川県連合
代表 福島 みずほ
横浜市中区松影町二一七-二十一
☎ (045) 六八一-二五六一

森友・加計学園疑惑・「官邸の最高レベルが…」

学校法人・加計(かけ)学園が獣医学部を新設する計画について、文部科学省が内閣府から「このようなことを言われた」とする記録を文書として残していたと五月十七日の朝日新聞が報じました。その文書には「平成三〇年四月開学を大前提に、逆算して最短のスケジュールを作成し、共有いただきたい」「これは官邸の最高レベルが言っていること」との内容。早期の開学を促す記述です。森友学園疑惑・そして今度は加計学園疑惑。安倍政権の隠れた部分で、一体何が起きているのでしょうか。

「あべ政権退陣のウネリ」は全国各地へ！



2017年5月15日 福島みずほ参議院議員

自民党は前川氏証人喚問拒否！
文部科学省の事務方トップだった前川喜平前事務次官は、安倍晋三首相の意を受けた内閣府官僚らの圧力に負けて、加計学園の獣医学部新設を許し、しかもその過程を綴った内部文書が「本物」であると認めています。「官邸の最高レベルが言っている」「総理のご意向」との内容が事実であれば、圧力をかけたこととなります。社民党など立憲野党四党は前川喜平前事務次官の証人喚問を強く要求し、前川氏も「応じる」と発言していますが、安倍政権側は「拒否」をしています。「私がかかわった証拠があるなら議員辞職します」との安倍総理の発言はまた「ウソ」か？。国家権力の私物化は許せません。社民党は加計学園の事実究明に全力をあげていきます。



5月22日 連続国会前行動 衆院議員会館前

社民党かながわ 検索
社民党神奈川のホームページ
-ジ・ブログへどうぞ



危険な共謀罪の制定 断固廃案 !!

共謀罪新設は労働組合運動の監視！
市民運動の監視につながる！

一般人も対象なのに

安倍政権の「共謀罪」答弁は嘘とデタラメだらけ！
法務省はテレ朝・玉川徹の取材を拒否して批判封じ



「共謀罪廃案」を訴える又市征治幹事長

また法相は「『一般の方々』とは組織的犯罪集団と関わりがない人々」と答弁し、安倍政権の言う「一般人」の範囲が極めて限定的・恣意的で、単に「組織的犯罪集団に所属していない人」程度の意味しか持っていないことも明らかにになりました。さらに「準備行為」がなくても任意捜査は可能と認めた事実は極めて重大で、一億総監視社会に道を開き民主主義を窒息させかねない「共謀罪」法案の危険な本質が改めて浮き彫りになりました。

世論調査では、政府による「共謀罪」の説明が不十分とするものが8割近くに上っています。社民党は、今後も参議院での審議の機会を捉えて、法案の問題点を徹底的に追及するとともに、市民団体・労働組合、法曹界、言論界、文化人等幅広い皆さんと連携を強化し、断固として廃案に追い込む決意です。

安倍政権と与党は衆院本会議で「共謀罪」法案の採決を強行しました。「計画」に加わるだけで処罰可能とする同法案は、実行された犯罪を処罰する日本の刑法原則を根本から覆し、国民の思想・信条の自由や表現の自由を侵害する恐れが強く国民の不安や懸念は膨らむ一方です。それにもかかわらず審議入りからわずか三〇時間余りで採決に踏み切るなど、民意と国会軽視の暴挙と言っほかありません。社民党は、委員会での強引な採決は無効であり、法案を委員会に差し戻すべきとの立場で、自由党とともに衆院本会議を欠席し、満身の憤りを込めた抗議の意を表しました。

「準備行為」がなくても任意捜査は可能？

国会の議論では金田法相の答弁が右往左往、そんな審議の中でも、従来の政府の説明と明らかに矛盾する重要な答弁・問題点が幾つも飛び出しました。「一般人は捜査対象にならない」と繰り返す金田法相に対し、盛山正仁法務副大臣が「対象にならないことはない」と打ち消しました。

社民党神奈川県連合は、いつあってもおかしくない、来る衆議院選挙に党公認で県連合副代表の「ささき克己」を第15選挙区(茅ヶ崎、平塚、大磯、二宮)予定候補(重複候補)として精力的に運動を進めています。立憲野党の民進、共産、自由党にも立憲野党の統一候補として、反自民の候補となれるよう、働きかけています。今回の衆議院選挙は比例区には政党名で書くこととなります。ご支援・ご協力をお願いします。



「ささき克己」衆院選15区予定候補

「ささき克己」

15区から立候補を予定しています！



社会新報(週刊)購読料 700円/月
月刊社会民主 購読料 630円/月
☆お申し込みは社民党神奈川県連合まで ☎ 045-681-2561

Eメール: sdb@sdbkanagawa.com